

東京大学安全保障輸出管理支援室 特任専門員募集要項

職名・人数	特任専門員（特定有期雇用教職員）・1名
契約期間	令和8年1月1日以降できるだけ早い時期 ～ 令和9年3月31日 採用日については、応募者の希望を踏まえ調整可
更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は、1年ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮して判断するものとする。
試用期間	採用された日から14日間
就業場所	安全保障輸出管理支援室 東京大学産学連携プラザ（東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：原則同一部局内
業務内容	外為法に基づく安全保障輸出管理に関する相談及び審査に関する業務、出入国在留管理庁からの照会に関する業務、米国を始めとする外国の安全保障輸出管理制度に係る調査、相談及び審査に関する業務、本学オンライン安全保障輸出管理システムの維持と開発に関する業務 変更の範囲：配置換及び兼務を命じることがある。
就業日	週5日（月～金）
就業時間	標準的な就業時間は9：00～17：45 （1日7時間45分、12：00-13：00休憩） ただし管理職相当のため始業・終業の時刻、休憩時間、休日、変形労働時間制、みなし労働時間制などの就業上の規定は適用されない。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、夏季指定休暇、リフレッシュ休暇 等
賃金等	年俸制を適用し、管理職手当相当額及び業績・成果手当を含め月額50万円程度（資格、能力、経験等に応じ決定する）、通勤手当（原則55,000円／月まで）
加入保険等	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険・労災保険に加入
応募資格等	上記業務内容のいずれかに関し優れた遂行能力を有するとともに、当該業務の5年以上の実務経験を有すること。本学の安全保障輸出管理業務を積極的に展開することに強い意欲を有し、業務遂行に必要なコミュニケーション能力と協調性を有すること。自然科学系分野の学位を取得していることが望ましい。また、英文での実務経験があることが望ましい。
応募書類	○東京大学統一履歴書 1部（本学指定様式※） ※本学指定様式は、以下のURLからダウンロードのうえ作成すること https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ○職務経歴書 1部（A4で2頁以内）

	○志望動機 1部（A4で2頁以内） 応募書類は、採用選考以外の目的には使用せず、また、原則的に返却いたしませんので予めご了承ください
応募方法等	応募書類に氏名を並記したものを各ファイルの名称とし、以下【提出先フォルダ】にアップロードしてください。 【提出先フォルダ】 ※履歴書の自筆署名欄は空欄とする。 ※2～3営業日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。 ※応募書類は採用選考以外の目的には使用せず、また原則的に返却いたしませんので予めご了承ください。
応募締切	令和7年11月21日（金）必着 ただし上記締切前であっても、応募状況により募集終了を早める場合がある。
選考方法	第一次選考 書類選考 第二次選考 面接選考（複数回の面接を実施する場合がある）
問い合わせ	東京大学産学連携法務部産学連携推進課総務企画チーム 平岡（ひらおか） TEL：03-5841-1479 E-mail：sangaku-jinji@ducr.u-tokyo.ac.jp
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
留意事項	・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。